

大垣市社会福祉協議会のあゆみ

年 月	社協の動き
昭和30年7月	任意団体として発足 事務局を市役所厚生課に設置
昭和50年3月	社会福祉法人の認可を受け、事務局を市役所社会課に設置
4月	老人福祉センターの管理運営を受託 法務局登記 生活資金（小口生活資金）貸付業務の開始
8月	『大垣社協だより』第1号の発刊
1月	社協会員規程及び会費徴収規程の制定
昭和51年4月	地区社協の設置開始
7月	毎月第1日曜日を「福祉の日」と定める
12月	在宅重度障害者激励訪問の実施
昭和52年2月	第1回子どもの意見を聞く会の開催
4月	事務局に福祉活動専門員を配置
7月	大垣市ボランティアセンターの設置
9月	在宅ねたきり老人等激励訪問の実施
昭和53年4月	福祉協力校岐阜県社会福祉協議会指定校の実施（2校） 専任事務局長の配置
6月	第1回ボランティア養成講座の開催
昭和54年4月	障害者かわなみ小規模授産所の管理運営を受託
昭和55年4月	福祉協力校大垣市社会福祉協議会指定校の実施
9月	『緊急連絡のてびき』作成・配布
10月	第1回ボランティアスクールの開講
1月	ひとり暮らし老人食事サービス事業の開始
昭和56年3月	地区社協を全18地区に設置
7月	第1回心身障害児療育キャンプの開催
9月	第1回ふれあいコンサートの開催
昭和57年4月	福祉基金の設置
昭和58年4月	福祉のまちづくり推進事業（県社協指定）の実施 かわなみ作業所の管理運営を受託
8月	老人福祉講座の開催
昭和59年2月	住民の福祉意識調査の実施 第1回ボランティア交流会の開催
6月	在宅ひとり暮らし老人・ねたきり老人調査の実施
昭和60年4月	老人、障害者、心身障害児ホームヘルパー派遣事業を受託 福祉のまちづくりモデル地区の指定
8月	総合福祉会館管理運営の受託（事務所を福祉会館に移転）
昭和61年4月	ボランティア事業（厚生省モデル指定）の実施 福祉ボランティアのまちづくり推進協議会の設立 在宅福祉サービスネットワークモデル地区の指定開始
5月	第1回クリーンアップおおがき水門川清掃の実施
8月	第1回ボランティアフェスティバルの開催 ボランティア活動推進大会の開催 ボランティアのまちづくり推進都市憲章の発表
12月	地区社協による歳末訪問事業の実施
昭和62年1月	ボランティア活動振興基金の設置
4月	福祉教育協力校大垣市社会福祉協議会指定校の拡大（保育園・幼稚園・高等学校）
7月	大垣市福祉バスの運行管理の受託
昭和63年4月	ふれあいお話テレホン開始

年 月	社協の動き
昭和63年6月	地区社協ひとり暮らし老人を囲む会の実施
平成元年4月	障害者ガイドヘルパー事業の運営を受託
8月	第1回サマーワークキャンプの実施
平成2年4月	ボランティアコーディネーターの配置 重度身体障害者デイサービス事業の運営を受託
平成3年7月	ふれあいのまちづくり事業（厚生省モデル指定）の実施 ふれあい福祉センターの設置
9月	第1回介護講習会の開催
12月	福祉協力員の設置
平成4年1月	在宅重度障害者ふとん乾燥事業の開始
平成5年4月	ホームヘルパー養成研修3級課程の開催
平成6年4月	中川ふれあいセンターの管理運営を受託 かわなみ作業所分場の管理運営を受託 障害者移動入浴介護サービス事業の開始
平成7年7月	24時間巡回型ホームヘルプサービス事業を受託
8月	大垣市社会福祉協議会20周年記念社会福祉大会の開催及び記念誌発行
平成8年4月	高齢者介護支援相談センターの開設
7月	大垣市老人訪問看護ステーションの開設
10月	障害者時間延長型ホームヘルプサービス事業を受託
平成9年4月	身体障害者訪問入浴事業を受託 障害者生活支援事業を受託 コミュニティママ子育てサポート事業を受託
平成10年4月	総合（基幹型）在宅介護支援センター事業を受託
平成11年4月	障害者社会参加促進事業を受託 障害者介護等サービス体制整備事業を受託
10月	地域福祉権利擁護事業（基幹型）を受託
平成12年4月	介護保険制度の施行に伴い、居宅介護支援事業所、居宅介護サービス事業所（訪問介護、訪問入浴、訪問看護ステーション）の指定を受け、介護保険サービスを開始 生きがい活動支援通所事業、高齢者自立生活支援事業を受託
平成13年4月	福祉協力員から福祉推進委員に名称変更
平成14年4月	ふれあい・いきいきサロン事業の開始 精神障害者ホームヘルパー派遣事業の開始
平成15年4月	障害者支援費制度の施行に伴い、居宅介護事業所の指定を受けて、身体障がい者（児）・知的障がい者（児）に対して支援費サービスを開始
5月	介護予防教室『はじめの一步』開催
平成16年3月	ホームヘルパー室、居宅介護支援事業所が島田洋行ビルに移転
4月	地区社会福祉推進協議会活動計画策定モデル指定事業を開始（4年計画で18地区）
10月	第1次地域福祉活動計画の策定
平成17年3月	福祉の館 デイサービス長沢の開設
4月	西濃圏域1市2町社会福祉協議会合併協議会の設立
8月	大垣市社会福祉協議会法人化30周年記念社会福祉大会の開催及び記念誌発行
10月	大垣市ボランティア連絡協議会の設立
平成18年3月	新大垣市社会福祉協議会誕生（上石津町及び墨俣町社会福祉協議会と合併）
4月	指定管理施設の受託（第1期／平成18年度～21年度） 8施設 ・大垣市総合福祉会館・中川ふれあいセンター・かわなみ作業所 ・大垣市、上石津、墨俣老人福祉センター・上石津、墨俣デイサービスセンター 地域包括支援センター事業の運営（3エリア）を受託
5月	福祉の館 デイサービス青野の開設
6月	福祉の館 デイサービス池尻の開設
平成19年12月	在宅福祉サービス事業の拠点として、土地・建物（基本財産）を今宿に取得、開設 ホームヘルパー室、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、訪問入浴事業所 が在宅福祉サービスステーションに移転

年 月	社協の動き
平成20年3月	大垣市と災害ボランティアセンターの設置等に関する協定調印
4月	あんしん見守りネットワークモデル指定事業を開始（3年計画で20地区） ファミリーサポートセンター事業を受託
9月	福祉の館 デイサービス下山の開設
平成21年1月	岐阜経済大学連携協力に関する協定調印
3月	第2次地域福祉活動計画策定
4月	地区福祉推進委員連絡会の設置
6月	ボランティア市民活動支援センターマスコットキャラクター決定
9月	ボランティア市民活動支援センターマスコットキャラクター「あいちゃん」に名称決定
10月	子育て応援カフェ事業「とらいあんぐる」の開設
平成22年4月	指定管理施設の受託（第2期／平成22年度～25年度） 7施設 障害者就労相談支援事業を受託 障害児放課後等支援事業を受託 大垣市と非常災害時における施設への災害時要援護者受け入れに関する協定調印 （上石津・墨俣老人福祉センター、上石津・墨俣デイサービスセンター） 地域支え合いの体制づくり事業（地区社協拠点整備事業）
平成23年4月	地域支援ネットワーク委員会モデル指定事業開始（3年計画で20地区） 地域支え合いの体制づくり事業（地区社協拠点整備事業）
10月	中部学院大学並びに中部学院大学短期大学部と包括的連携に関する協定調印
平成24年4月	共同生活援助かわなみホーム（定員8名）の開設
10月	生活支援（買い物支援）サービスの開始
平成25年4月	障がい者相談支援事業所の開設
9月	見守り関係事業所との見守り協定調印
平成26年3月	第3次地域福祉活動計画策定 第2次経営改革計画策定
4月	指定管理施設の受託（第3期／平成26年度～30年度、かわなみ作業所のみ平成26年度～35年度） 7施設 西濃地域成年後見支援センターの開設 第2次地区社協活動計画策定モデル事業開始（3年計画で20地区） 災害時要援護者個別支援計画作成事業を受託（3年計画） 災害ボランティアコーディネーター（防災士）の地域組織化事業の開始 社会福祉法人会計基準（新会計基準）に移行 エンゼルサポーター事業の受託
10月	法人化40周年記念事業実行委員会設置 ボランティア市民活動支援センターマスコットキャラクター「あいちゃん」着ぐるみ誕生
平成27年1月	福祉の館 デイサービス長沢 閉所 墨俣居宅介護支援事業所 閉所 地区防災士連絡会の設置
4月	生活困窮者自立支援法に基づく、自立相談支援事業を受託 災害時要援護者避難訓練事業を開始（2年計画で20地区） みんなで支え合いバンク事業開始
8月	法人化40周年記念社会福祉大会の開催及び記念誌の発行
平成28年1月	福祉の館デイサービス池尻 閉所
2月	福祉の館デイサービス下山 閉所
4月	認知症初期集中支援推進事業の受託 生活支援体制整備事業の受託 上石津地区生活支援活動拠点整備事業 お散歩カフェ「ときの華」の開設
平成29年2月	学習支援サポーター養成講座の開始
4月	災害時要援護者支援体制推進事業の開始
6月	三城地区生活支援活動拠点事業 お散歩カフェ「オレンジ」の開設
10月	宇留生地区生活支援活動拠点事業 お散歩カフェ「うるおい」の開設 綾里地区生活支援活動拠点事業 お散歩カフェ「あやの」の開設
平成30年4月	災害時要援護者支援体制推進事業から地域防災力向上推進事業に名称を変更 共同生活援助第2かわなみホーム（定員10名および短期入所定員2名）の開設
平成31年4月	訪問入浴サービス室 閉所 ファミリーサポートセンター事業 受託の廃止 上石津ホームヘルパー室をホームヘルパー室（大垣）へ統合